

全国市議会議長会第 241 回理事会 報告書

1. 日 時 令和 7 年 7 月 1 日（火）13 時 00 分～14 時 46 分

2. 場 所 砂防会館別館 1 F「利根」

3. 出席者 全国市議会議長会相談役 坊 やすなが

4. 会議の主な内容

【講師説明】

- ・総務省地域力創造グループ地域政策課の橋本 憲次郎課長より、「地域力創造の取組」について、国の支援や地域の取組事例などを聴取した。
 - ・内閣官房「昭和 100 年」関連施策推進室の橋本 泰 宏室長より、「昭和 100 年」関連施策について、これまでの経緯と今後の予定を聴取した。
- ※「昭和 100 年」関連施策・・・昭和元年から起算して、今年度は「数え」で、来年度は「満」100 年を迎える。政府は、地方公共団体や民間主体も含めて多様な取組が全国各地で開催されるよう、幅広く周知・広報を行うとの事だ。

【報告】

全国市議会議長会の活動報告及び各委員会委員長より委員会の活動報告が行われた。

【その他】

- ・8 月に開催される研究フォーラム及び次年度以降の開催地について確認が行われた。
- ・厚生年金の地方議会議員の加入について、5・6 月議会で新たに 8 議会が意見書を採択し、全体で 553 市 67.9%となったことが報告され、今後は、同県内の未採択市に対する協力要請と地元国会議員への働きかけを各理事市において行うこととなった。
- ・三議長会（全国都道府県議会議長会・全国市議会議長会・全国町村議会議長会）が連携して「学校と議会が連携した主権者教育の推進」について学習指導要領に明記を求めていくことが提案され、次回会議で決定し、来年度の学習指導要領の見直しに向けて要請活動を行うことが確認された。

